

# 議会運営委員会

日時：令和8年2月26日（木）

午前10時00分

場所：本館3階 議場

## 事 件

1) 令和8年3月熊取町議会定例会の運営について

2) その他

様式 1

予 定 議 案	委員会付託	担当部	説明者又は報告者
・熊取町職員の配偶者同行休業に関する条例		総 務 部	総 務 部 長 (永橋 広幸)
・職員等旅費条例の一部を改正する条例		総 務 部	総 務 部 長 (永橋 広幸)
・公益的法人等への職員の派遣等に関する条例の一部を改正する条例		総 務 部	総 務 部 長 (永橋 広幸)
・遺児福祉年金条例を廃止する条例		健康福祉部	健康福祉部 理事 (橋 和彦)
・就学経費等助成条例を廃止する条例		健康福祉部	健康福祉部 理事 (橋 和彦)
・熊取町特定乳児等通園支援事業の運営に関する基準を定める条例		健康福祉部	健康福祉部 理事 (阪上 正順)
・国民健康保険条例の一部を改正する条例		健康福祉部	健康福祉部 理事 (橋 和彦)
・介護保険条例の一部を改正する条例		健康福祉部	健康福祉部 長 (石川 節子)
・工事請負変更契約の締結について (熊取町立総合体育館整備工事)		総 務 部	総 務 部 理 事 (井口 雅和)
・工事請負契約の締結について (熊取町立熊取図書館整備工事)		総 務 部	総 務 部 理 事 (井口 雅和)
・町有財産の無償譲渡について		健康福祉部	健康福祉部 長 (石川 節子)
・令和 7 年度熊取町一般会計補正予算 (第 8 号)		総合政策部	総 合 政 策 部 長 (田中 耕二)
・令和 7 年度熊取町国民健康保険事業特別会計補正予算 (第 4 号)		健康福祉部	健康福祉部 理事 (橋 和彦)
・令和 7 年度熊取町介護保険特別会計補正予算 (第 3 号)		健康福祉部	健康福祉部 長 (石川 節子)
・令和 7 年度熊取町墓地事業特別会計補正予算 (第 1 号)		住 民 部	住 民 部 長 (山本 浩義)

予 定 議 案	委員会付託	担当部	説明者又は報告者
<ul style="list-style-type: none"> <li>・令和7年度熊取町下水道事業会計補正予算(第3号)</li> <li>・令和8年度熊取町一般会計予算</li> <li>・令和8年度熊取町国民健康保険事業特別会計予算</li> <li>・令和8年度熊取町後期高齢者医療特別会計予算</li> <li>・令和8年度熊取町介護保険特別会計予算</li> <li>・令和8年度熊取町墓地事業特別会計予算</li> <li>・令和8年度熊取町下水道事業会計予算</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>都市整備部</li> <li>健康福祉部</li> <li>健康福祉部</li> <li>健康福祉部</li> <li>健康福祉部</li> <li>住 民 部</li> <li>都市整備部</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>都 市 整 備 理 事 ( 庭 瀬 義 浩 )</li> <li>副 町 長</li> <li>健 康 福 祉 部 理 事 ( 橋 和 彦 )</li> <li>健 康 福 祉 部 理 事 ( 橋 和 彦 )</li> <li>健 康 福 祉 部 長 ( 石 川 節 子 )</li> <li>住 民 部 長 ( 山 本 浩 義 )</li> <li>都 市 整 備 理 事 ( 庭 瀬 義 浩 )</li> </ul>
追 加 予 定 議 案		担当部	説明者又は報告者

様式2

報 告 案 件	担当部	説明者又は報告者
<ul style="list-style-type: none"> <li>・令和7年度熊取町一般会計補正予算（第6号）の専決処分報告について</li> <li>・令和7年度熊取町一般会計補正予算（第7号）の専決処分報告について</li> </ul>	<p>総合政策部</p> <p>総合政策部</p>	<p>総合政策部長 （田中 耕二）</p> <p>総合政策部長 （田中 耕二）</p>
行 政 報 告 事 項	担当部	説明者又は報告者
<ul style="list-style-type: none"> <li>・損害賠償に関する専決処分報告について</li> </ul>	<p>都市整備部</p>	<p>都市整備部理事 （庭瀬 義浩）</p>

## 令和8年3月熊取町議会定例会日程表(案)

月	日	曜日	種 別 内 容 等
2	26	木	10:00 議会運営委員会
	27	金	
	28	土	
3	1	日	
	2	月	
	3	火	
	4	水	10:00 本会議(1日目)
	5	木	10:00 本会議(2日目)
	6	金	10:00 本会議(3日目)
	7	土	
	8	日	
	9	月	10:00 本会議(予備日)
	10	火	
	11	水	10:00 事業厚生常任委員会 13:30 議会運営委員会 15:45 環境施設広域化調査特別委員会
	12	木	10:00 総務文教常任委員会 13:30 議員全員協議会
	13	金	
	14	土	
	15	日	
	16	月	10:00 予算審査特別委員会(1日目)
	17	火	10:00 予算審査特別委員会(2日目)
	18	水	
	19	木	10:00 予算審査特別委員会(3日目)
	20	金	春分の日
	21	土	
	22	日	
	23	月	10:00 予算審査特別委員会(予備日)
	24	火	
	25	水	
	26	木	
	27	金	10:00 本会議(最終日)
	28	土	
	29	日	
	30	月	
	31	火	

## 令和8年3月定例会 一般質問項目一覧

順位	質問者	質問事項
1	石井 一彰	<b>1 伴侶動物BNCT×KURNS活用×アトムサイエンスパーク再構築について</b> 1 本町としてKURNSとの連携による先端獣医療の推進をどのように位置づけているのかについて 2 伴侶動物医療とヘルスツーリズムを組み合わせた地域活性化についてアトムサイエンスパークの再構築の柱として検討する予定について 3 BNCTについて自治体として地域の産学官連携を進める為、大学との情報共有や連携可能性の調査を行う意向について <b>2 「環境フェス」の実効性向上と神栖市「あげますキャンペーン」に学ぶ、ごみ減量施策について</b> 1 「環境フェス」の開催目的と成果について 2 イベント型施策である「環境フェス」の課題認識について 3 神栖市のようなリユース促進施策についての町の見解と導入可能性について <b>3 中学生の防災への共助意識の向上策について</b> 1 現在取り組んでいる「防災への共助意識の醸成」について 2 HUG訓練や震災ボランティアによる講演等の実施について
2	坂上 巳生男	<b>1 地下水、ため池のPFAS汚染の調査・対策について</b> 1 PFAS汚染が報告された事業所内の調査、対策の進捗状況について 2 ため池の継続調査は2か所ではなく、その他の池も対象とすべきではないかについて <b>2 空き家対策（まち育てプラン）の取り組み状況について</b> 1 5年の取り組みでの進展した部分、課題等報告とDランクが44件(R6年)であったが、その後の状況について 2 空き家の除却補助等の検討について
3	河合 弘樹	<b>1 ごみ処理について</b> 1 ごみ持ち去り対応の進捗状況について 2 大井出川における小垣内地区内の不法投棄に対する町の対応について 3 永楽ダム内にも不法投棄されたゴミがあったが防犯カメラの設置等について 4 大阪体育大学付近の廃棄物リサイクル業者による悪臭が生じる物の焼却行為を把握しているのかについて <b>2 町有未利用地について</b> 1 進捗状況について <b>3 八幡池青少年広場のトイレの管理について</b> 1 トイレ掃除等管理はどの様に行っているのかについて
4	多和本 英一	<b>1 看取り支援について</b> 1 ACPについて 2 町が取り組むACP普及促進、啓発について 3 在宅ターミナルケア、看取り支援可能な24時間対応や体制の現状について <b>2 超高齢化社会に向けた課題と取組について</b> 1 地域ケア会議の開催状況と内容について 2 認知症の方の行方不明・徘徊・事故の件数について 3 徘徊高齢者等SOSネットワーク登録状況について 4 本町が行う介護予防関連事業の状況と成果について 5 本町での身寄りのない高齢者の状況について 6 身寄りのない高齢者等への包括的支援モデル事業について 7 介護人材不足の状況について 8 介護保険1号被保険者のピーク時期について
5	渡辺 豊子	<b>1 エレベーター地震対策について</b> 1 庁舎等、公共施設のエレベーターの地震時管制運転装置の設置状況について 2 エレベーターに閉じ込められたときに備えるため、懐中電灯や飲料水、簡易トイレ等が収納されている防災キャビネットを設置してはどうかについて <b>2 子宮頸がん予防について</b> 1 子宮頸がん検診の受診状況について 2 HPV検査の導入について <b>3 高齢者のいきがいくりに関して</b> 1 健康・生きがい就労トライアル事業の取り組み内容について 2 介護予防・生活支援ボランティアポイント事業導入に向けての進捗状況について <b>4 子どもの居場所づくりについて</b> 1 学童保育運営事業で、令和7年度受け入れ許容児童数超過により追加された経費について（資料回答） 2 令和8年度も超過により専決で対応している。毎年、この様な状況について、何か対策を考えているかについて 3 「放課後子ども教室」の活用はできないのかについて
6	坂上 昌史	<b>1 持続可能な財政運営と将来投資の確保について</b> 1 現在の財政状況の認識について 2 今後5年間を見据えた財政見通しについて 3 将来に向けた政策的選択の余地について 4 行財政改革の目的と位置付けについて 5 基金繰入に依存しない財政運営への道筋と点検の在り方について
7	田中 圭介	<b>1 衆議院選挙2026について</b> 1 期日前投票は全体の何%だったのかについて 2 期日前投票の最大待ち時間はどのくらいだったのか。また待ち時間を解消する方法はあるのかについて 3 防災無線を使用して期日前投票のアナウンスは何回行ったのかについて 4 投票所入場整理券を、現在の1人1通ハガキから1世帯1通の封筒に変更する考えはあるのか。またハガキでも投票所が分かるように出来ないのかについて <b>2 憩いの家について</b> 1 全憩いの家のトイレの種類別（和式・洋式・ウォシュレット付）の個数について 2 自治会がウォシュレット付に替えたければ、どうしたらいいのかについて <b>3 公式SNSなどについて</b> 1 和田山ベリーパークをインスタの「場所を追加」で出てくるようにできないのかについて 2 公式マスコットのLINEスタンプの作成について <b>4 キターネホールについて</b> 1 外壁が汚れている原因について

令和8年3月定例会 町政運営方針・予算に関する会派代表質問項目一覧

順位	会派名	質問者	質問事項
1	大阪維新の会 熊取	長田 健太郎	<p>1 地域振興券事業について</p> <p>1 所得制限を設けず、一律給付とした理由について</p> <p>2 過去の同事業に対する効果検証として、利用率・金額についての報告はあるが、登録店舗側にはどのような効果があったのかについて</p> <p>2 防犯について</p> <p>1 「熊取町安全パトロール隊」の昨年度の効果実績について</p> <p>2 防犯カメラ150台の設置効果の検証について</p> <p>3 行財政運営について</p> <p>1 アクションプログラム改革項目の見直しについて</p> <p>①見直しから1年、目標効果額に対する進捗状況について</p> <p>②最も効果が表れている改革項目について</p> <p>③目標未達成の恐れのある改革項目について</p> <p>2 旧大原衛生公苑の売却想定価格について</p> <p>3 「行政キオスク端末」設置による人件費削減効果について</p> <p>4 電子入札の導入による人件費削減効果について</p> <p>5 窓口業務のマイナンバーカードおよびパスポートに関連する業務を民間事業者へ委託することになった経緯について</p> <p>6 熊取駅への予約図書が受け取れるロッカーの設置について</p> <p>7 職員の定期人事異動について</p> <p>①定期人事異動は、何を目的としているのかについて</p> <p>②部局の縦割りにより施策の分断を懸念するが、部局間の連携は十分なのかについて</p>
2	日本共産党 熊取町会議員団	江川 慶子	<p>1 一人ひとりの意識とご近所のふれあいで暮らしやすいまちについて</p> <p>1 熊取町の自治会の加入率、および地域コミュニティの柱である「地域子ども会」「婦人会」「長生会」の加入状況と、5年の推移について（資料必要）</p> <p>2 役員負担を軽減するための簡素化に対し、町はどう支援していく考えがあるのかについて</p> <p>3 住民の自治組織に対し、町としてどのような具体的・財政的支援を検討しているのか。また、町長の認識について</p> <p>2 防災・減災の観点から入浴施設の再開について</p> <p>1 「緊急防災・減災事業費及び緊急自然災害防止対策事業費」を活用し、いきいきセンターの入浴施設を復活させてはどうかについて</p> <p>3 小学校給食について</p> <p>1 現在、アレルギーなどでお弁当である児童数、また理由があり給食を食べていない児童数とその児童に対する対応について（資料必要）</p>
3	熊取公明党	二見 裕子	<p>1 財政運営及び令和8年度の事業について</p> <p>1 義務的経費が財政に与える影響と今後の見直しについて</p> <p>2 令和8年度の町債発行額は、今後の公債費負担にどう影響するのか。また、将来の公共施設等の改修はどうかについて</p> <p>3 自主財源の確保をどのように進めるのかについて</p> <p>4 行政運営の効率化を目指す一方で、役場、熊取ふれあいセンター、駅下にぎわい館の開館時間短縮により、町民の利便性が損なわれないのかについて</p> <p>5 役場本庁舎のキオスク端末設置や、JR熊取駅の「図書予約受取ロッカー」の新設が、町民の利便性をどこまで向上させるのか、具体的な利用見込みについて</p> <p>6 こども誰でも通園制度（乳児等通園支援事業）が4月から町立保育所で開始されるが、通常の保育体制との両立、また、障害のあるこどもが利用できるような提供体制はどうかについて</p> <p>7 くまとり女性防災支援隊の詳細について</p> <p>8 自転車に関する改正道路交通法が4月から施行されるが、自転車の安全運動講習会の実施について</p> <p>9 小学校の現場を支える専門人材の配置はどうか。また、町として加配教員の採用はどうかについて</p>
4	熊愛	多和本 英一	<p>1 歳入確保の取組強化について</p> <p>1 ふるさと納税、新規返礼品の開発の進捗状況について</p> <p>2 全国、他自治体も専門的な知見・技術を要する事業者へ委託していると思うが、その中で後発の本町が選ばれるための根拠や戦略について</p> <p>3 SEO対策の一つとして町ホームページにブログ機能を追加して生産者のストーリーと返礼品を紹介してポータルサイトの商品ページにリンクを貼ってはどうかについて</p> <p>4 歳入確保に向け、目にみえるトップセールス強化の考えについて</p> <p>2 タウンミーティングについて</p> <p>1 財政報告の考えについて</p>

順位	会派名	質問者	質問事項
5	みらい創生	大林 隆昭	<p>1 ため池・農業用水路を公共インフラとして位置づける考えについて</p> <p>1 ため池および農業用水路の維持管理の現状をどのように認識しているのかについて</p> <p>2 ため池および農業用水路が有する公共的機能をどのように評価しているのかについて</p> <p>3 ため池および農業用水路を、防災・環境・地域基盤を支える公共インフラとして位置づけ直す考えはあるのかについて</p> <p>4 ため池および農業用水路の維持管理体制の持続可能性についてどのように認識しているのか。また、将来的に管理が困難となった場合、どのような対応を想定しているのかについて</p> <p>2 女性防災支援隊の創設、昼間火災即応体制の強化について</p> <p>1 女性防災支援隊の創設目的および具体的な役割、あわせて、その活動範囲及び支援隊員の法的位置づけについて</p> <p>2 平日昼間の火災出動時における消防団の平均出動人数をどのように把握しているのかについて</p> <p>3 今後の平日昼間の出動体制についてどのような見通しを持っているのかについて</p> <p>4 昼間時間帯に限定した機能別消防団員制度の導入について</p>

## 令和8年3月熊取町議会定例会議事日程（案）

委員会付託

日程第1		会議録署名議員の指名	—
日程第2		会期の決定	—
日程第3		施政方針表明	—
日程第4		一般質問	—
日程第5	議案第1号	令和7年度熊取町一般会計補正予算（第6号）の専決処分報告について	省略
日程第6	議案第2号	令和7年度熊取町一般会計補正予算（第7号）の専決処分報告について	省略
日程第7	議案第3号	熊取町職員の配偶者同行休業に関する条例	総務
日程第8	議案第4号	職員等旅費条例の一部を改正する条例	総務
日程第9	議案第5号	公益的法人等への職員の派遣等に関する条例の一部を改正する条例	総務
日程第10	議案第6号	遺児福祉年金条例を廃止する条例	事業
日程第11	議案第7号	就学経費等助成条例を廃止する条例	事業
日程第12	議案第8号	熊取町特定乳児等通園支援事業の運営に関する基準を定める条例	事業
日程第13	議案第9号	国民健康保険条例の一部を改正する条例	事業
日程第14	議案第10号	介護保険条例の一部を改正する条例	事業
日程第15	議案第11号	工事請負変更契約の締結について（熊取町立総合体育館整備工事）	総務
日程第16	議案第12号	工事請負契約の締結について（熊取町立熊取図書館整備工事）	総務
日程第17	議案第13号	町有財産の無償譲渡について	事業
日程第18	議案第14号	令和7年度熊取町一般会計補正予算（第8号）	総務
日程第19	議案第15号	令和7年度熊取町国民健康保険事業特別会計補正予算（第4号）	事業
日程第20	議案第16号	令和7年度熊取町介護保険特別会計補正予算（第3号）	事業
日程第21	議案第17号	令和7年度熊取町墓地事業特別会計補正予算（第1号）	事業
日程第22	議案第18号	令和7年度熊取町下水道事業会計補正予算（第3号）	事業
日程第23	議案第19号	令和8年度熊取町一般会計予算	予算
日程第24	議案第20号	令和8年度熊取町国民健康保険事業特別会計予算	予算
日程第25	議案第21号	令和8年度熊取町後期高齢者医療特別会計予算	予算
日程第26	議案第22号	令和8年度熊取町介護保険特別会計予算	予算
日程第27	議案第23号	令和8年度熊取町墓地事業特別会計予算	予算
日程第28	議案第24号	令和8年度熊取町下水道事業会計予算	予算

## 意見書・要望書等一覧

### 1 意見書等

- 1) 死刑制度の廃止等を求める意見書（案）  
（令和8年2月24日受付、R07熊議第000199-10号）  
（提出議員：江川 慶子 議員）
- 2) 国民健康保険における子どもの均等割免除を求める意見書（案）  
（令和8年2月24日受付、R07熊議第000199-11号）  
（提出議員：江川 慶子 議員）

### 2 要望書等

- 1) 臓器移植に関わる不正な臓器取引や移植目的の渡航等を防止し、国民が知らずに犯罪に巻き込まれることを防ぐための環境整備等を求める意見書提出の陳情  
（令和7年11月25日受付、第 000601 号）（配布済み）  
（提出者： 一般社団法人 中国における臓器移植を考える会 代表 丸山 治章）

## 死刑制度の廃止等を求める意見書（案）

死刑は、基本的人権の核を成す生命に対する権利を国が剥奪する刑罰であり、刑罰が身体刑から自由刑に見直される中で、唯一残された最も苛烈な刑罰である。

国際的には、法律上又は事実上の死刑廃止国は144か国に上っている。また、OECD加盟38か国については、死刑制度を残しているのは、米国、韓国、日本の3か国のみであるが、韓国は1997年12月以降執行していない。米国も23の州は死刑を廃止しており、廃止していない27州のうち、死刑の停止を宣言している州が4州あり、その他にも10年以上執行のない州が7州あり、実際に死刑を執行しているのは3分の1程度の州となっている。その結果、国家として死刑を執行している先進国は日本のみとなり、世界的な死刑廃止の流れはさらに進んでいる。

日本は国際人権（自由権）規約委員会等から、死刑制度の廃止を考慮するよう何度も勧告を受けている。

2024年9月26日に静岡地方裁判所が袴田巖氏に対する再審公判で言い渡した無罪判決は、事件発生から58年後のことである。死刑判決が確定していた者の中に無実の者がいたことが、1980年代の4件の死刑再審無罪判決に続いて明らかになった。無実の者に対して死刑が執行されれば取り返しのつかない事態となるため、死刑制度が廃止されるまでの間、全ての死刑の執行は停止しなければならない。袴田氏は、死刑判決確定後、無実であるにもかかわらず、いつ死刑が執行されるか分からないという恐怖にあまりに長くさらされ、心を病み、今も妄想の世界にいる状態が続いている。このことは、死刑制度の非人道性を我々に突きつけている。

有識者16名で構成された「日本の死刑制度について考える懇話会」は、有識者や犯罪被害者を含む関係者からのヒアリングや委員間での議論を行い、2024年11月13日、「現行の日本の死刑制度とその現在の運用の在り方は、放置することの許されない数多くの問題を伴っており、現状のままに存続させてはならない」等の認識の下、「早急に、国会及び内閣の下に死刑制度に関する根本的な検討を任務とする公的な会議体を設置すること」を全委員の一致した意見として提言している。

よって本町議会は下記の事項を求める。

### 記

- 1 死刑制度を廃止する立法措置を講じること。
- 2 死刑制度が廃止されるまでの間、全ての死刑の執行を停止すること。
- 3 死刑制度に関する根本的な検討を任務とする公的な会議体を設置すること。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

令和8年 月 日

熊取町議会

衆議院議長・参議院議長・内閣総理大臣・総務大臣・法務大臣・財務大臣・厚生労働大臣

## 国民健康保険における子どもの均等割免除を求める意見書（案）

誰もが安心して子育てできる環境の実施が求められている。国民健康保険の充実についてもそうである。全国知事会では令和7年8月に「国民健康保険の子どもに係る均等割保険料の軽減措置対象の18歳までの引上げ及び軽減割合の拡充を図ること」を提言した。全国市長会も6月に「子どもに係る均等割保険料（税）を軽減する支援制度について、対象年齢や軽減割合を拡大するとともに、その財源については、国において措置すること」を重点提言としている。同じく、全国町村会も「子どもに係る均等割保険料（税）の軽減措置については、国の負担割合を引き上げるとともに、対象範囲を拡大すること」を令和8年度の要望としている。

国民健康保険の均等割は年齢や所得と関係なく、世帯の人数で負担増となり、子育て家庭の負担が大きいものである。国も令和4年度から国負担2分の1で未就学児の均等割の5割軽減制度を導入している。この法定軽減に加えて市町村では保険料の独自減免（未就学児均等割10割減免、18歳までの5割から10割減免など）を実施している市町村もある。よって、国においては、次のとおり、子育て世帯の負担軽減のためにも、子どもの囲いを限定せず、18歳未満までの均等割保険料を免除し、財源も含めて国の制度とすることを強く要望する。

- 1 子育て世帯の負担軽減にむけて、国民健康保険の18歳未満の子どもの均等割保険料を国の制度として免除すること。
- 2 国の責任と財政において必要な措置を講じ、早期に国民健康保険の子育て世帯の負担軽減を実現すること。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

令和8年3月 日

熊取町議会

衆議院議長・参議院議長・内閣総理大臣・総務大臣・財務大臣・厚生労働大臣

R07 熊議第 000780 号

令和 8 年 2 月 2 4 日

議会運営委員会委員長

大林 隆昭 様

熊取町議会議長 文野 慎治  
(公印省略)

会派視察実施報告書の公表について (依頼)

令和 8 年 1 月 5 日付けで派遣承認をおこない、令和 8 年 2 月 5 日及び 6 日に実施した、会派 みらい 創生の会派視察について、議会政務活動費交付要領第 11 条第 1 項の規定により別添のとおり令和 8 年 2 月 16 日付けで会派視察実施報告書が提出されました。

つきましては、同条第 2 項に基づき次の議会運営委員会で公表いただきますよう依頼します。

令和8年2月16日

熊取町議会

議長 文野 慎治 殿

会派名        未来創生  
 幹事長       河合 弘樹  
 経理責任者 坂上 昌史  
                  大林 隆昭

会派視察実施報告書

熊取町議会政務活動費交付要領第11条の規定に基づき、下記のとおり報告します。

記

視 察 期 間	令和8年2月5日（木）～令和8年2月6日（金）	
視 察 先	高知県 黒潮町、土佐清水市	
視 察 目 的	防災対策および観光施策について視察	
出 席 者 氏 名	河合 弘樹 坂上 昌史 大林 隆昭	
旅 費 明 細	1人当たり 交通費 <u>70,673円</u> 宿泊料 <u>7,000円</u> その他 <u>3,000円</u> 合 計 <u>80,673円</u>	旅費総額 3人分 <u>242,019円</u>

## 【報 告 書】

今回、高知県の「黒潮町」および「土佐清水市」を訪問し、防災対策および観光施策について視察を行った。

黒潮町では、南海トラフ地震を見据えた防災対策について説明を受けた。同町の取組で特に印象的だったのは、防災を単なる「備え」として捉えるのではなく、地場産業の創出につなげている点である。防災関連の取組から生まれた事業は第三セクターが担っており、補助金に依存する形ではなく、自走可能な運営体制が構築されていることも大きな特徴であった。



佐賀地区津波避難タワー（タワー全体の高さ22m）の各階に掲示されている階数表示  
（高知県黒潮町）

防災をコストとしてではなく、地域に仕事と人を生み出す仕組みとして位置づけることで、防災・産業・まちづくりが一体となった取組が継続的に進められている。町民の理解と参画を得ながら積み重ねられてきたこうした姿勢からは、行政の覚悟と長期的視点の重要性を強く感じた。



避難フロアまでの  
階段



避難フロア  
（屋外）



タワーに設置された  
太陽光パネル



津波避難タワー  
全体

一方、土佐清水市では、地域資源を生かした観光施策について視察を行った。同市の取組の特徴は、市単独ではなく、国・県・市が一体となって整備を進めている点にある。観光の核となる施設については、もともと存在していた水族館を前提とするの

ではなく、協議会を設置し、ゼロベースで議論を重ねるところからスタートしていた。既存施設にとらわれず、「この地域に本当に必要なものは何か」「どのような役割を担うべきか」を問い直した上で整備が進められており、施設そのものだけでなく、周辺環境や将来的な運営体制までを含めた検討が行われている。観光を一過性の集客策ではなく、地域の持続性や誇りにつなげる施策として捉えている点が印象に残った。

今回の視察を通じて、防災と観光という分野は異なるものの、いずれも「地域の特性を正しく見極め、既存の枠組みにとらわれず、覚悟をもって積み重ねていくこと」が成果につながっているという共通点を感じた。

熊取町においても、こうした視点を踏まえ、地域課題を新たな価値や仕組みへと転換していく取り組みについて、引き続き検討を進めていきたい。